

様式第2の2（第3条関係）

排出水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

提出年月日を記入する。

〇〇年 〇〇月 〇〇日

豊 田 市 長 様

工場長等の代表権を有しない者が届出者となる場合、代表者の委任状が必要。

住所 **名古屋市中区三の丸3丁目1-2**
届出者 氏名 **アイチ金属工業株式会社**
代表取締役 愛知太郎
(法人にあつては名称及びその代表者の氏名)
〔電話番号 **〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇** 〕

水質汚濁防止法第6条第3項の規定により、排出水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	アイチ金属工業株式会社 第一工場	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	豊田市〇〇町1-10	※ 受理年月日	年 月 日
△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙のとおり。	※ 審査結果	
		※ 備考	

- 備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
2 ※印の欄には、記載しないこと。
3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

平成 24 年愛知県告示第 399 号に定める別表の「業種その他の区分」及び「番号」を記入する。「番号」は、「業種等及び規模一備考」（「61ア」、「108-ウ」、「206-備」、「223ア-備」等）と記入し、別表備考欄の業種等に該当する場合、「その他参考となるべき事項」にその内容を記入する。

別紙 5

当該工程の排水(汚水処理施設がある場合は処理後の排水)のCODを記入する。

汚染状態(最大)×水量(最大)÷1000

汚染状態(通常)×水量(通常)÷1000

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

当該工程の排水量を記入する。

指定項目の別

COD

業種その他の区分(番号)	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)			汚濁負荷量 (kg/日)		※	
	通常	最大	通常	最大	Q _{c0}	Q _{ci}	Q _{cj}	通常	最大
① 電気めっき業(201)	10	20	36	43.5	16.5	—	27	0.36	0.87
② 輸送用機械器具製造業(206)	10	20	74	86.5	63.5	—	23	0.74	1.73
③ 輸送用機械器具製造業(206-備)	10	20	100	120	90	—	30	1	2.4
④ し尿浄化槽(150人槽)(232ア)	30	40	30	40	—	40	—	0.9	1.6
①②③…、a b c…は、別添「排出水の排水系統別の汚染状態及び量の系統図」へ番号等を記載する。									
合計			240	290	170	40	80	3	6.6
種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)				
	通常	最大	通常	最大	通常	最大			
a 冷却水	3	4	100	110	0.3	0.44			
合計			100	110	0.3	0.44			
その他の備考事項	③については、電気めっき工程であるため、業種その他の区分に備考を適用。								

備考

- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{n0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 4 りん含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{p0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。

平成 24 年愛知県告示第 400 号に定める別表の「業種その他の区分」及び「番号」を記入する。
 「番号」は、「項番号及び規模一備考」（「61ア」、「108-ウ」、「206ア-備」、「209ア-イ」等）と記入し、別表備考欄の業種等に該当する場合、「その他参考となるべき事項」にその内容を記入する。

別紙 5

当該工程の排水(汚水処理施設がある場合は処理後の排水)の窒素含有量を記入する。

汚染状態(最大)×水量(最大)÷1000

汚染状態(通常)×水量(通常)÷1000

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

当該工程の排水量を記入する。

業種その他の区分(番号)	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)			汚濁負荷量 (kg/日)		窒素含有量 ※	
	通常	最大	通常	最大	Q _{c0}	Q _{ci}	Q _{cj}	通常	最大
	① 電気めっき業(201イ)	20	25	36	43.5	16.5	27	—	0.72
② 輸送用機械器具製造業(206イ)	20	25	74	86.5	63.5	23	—	1.48	2.16
③ 輸送用機械器具製造業(206イ-備)	20	25	100	120	90	30	—	2	3
④ し尿浄化槽(150人槽)(232ア)	30	40	30	40	40	—	—	0.9	1.6
①②③…、a b c…は、別添「排水水の排水系統別の汚染状態及び量の系統図」へ番号等を記載する。									
合計			240	290	210	80	—	5.1	7.85

種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)	
	通常	最大	通常	最大	通常	最大
a 冷却水	1	2	100	110	0.1	0.22
合計			100	110	0.1	0.22

その他の参考事項	③については、窒素化合物による表面処理施設を設置する自動車付属品製造工程であるため、業種その他の区分に備考を適用。
----------	---

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{n0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 4 りん含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{p0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 5 ※印の欄には記載しないこと。

平成 24 年愛知県告示第 401 号に定める別表の「業種その他の区分」及び「番号」を記入する。「番号」は、「業種等及び規模-備考」（「61ア」、「108-ウ」、「206ア-備」、「209ア-イ」等）と記入し、別表備考欄の業種等に該当する場合、「その他参考となるべき事項」にその内容を記入する。

別紙 5

当該工程の排水(汚水処理施設がある場合は処理後の排水)のりん含有量を記入する。

汚染状態(最大)×水量(最大)÷1000

汚染状態(通常)×水量(通常)÷1000

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

当該工程の排水量を記入する。

指定項目の別 りん含有量

業種その他の区分(番号)	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)			汚濁負荷量 (kg/日)		※	
	通常	最大	通常	最大	Q _{c0}	Q _{ci}	Q _{cj}	通常	最大
								通常	最大
① 電気めっき業(201イ)	2	3	36	43.5	16.5	27	-	0.072	0.131
② 輸送用機械器具製造業(206イ)	2	3	74	86.5	63.5	23	-	0.148	0.26
③ 輸送用機械器具製造業(206イ-備)	2	3	100	120	90	30	-	0.2	0.36
④ し尿浄化槽(150人槽)(232ア)	3	4	30	40	40	-	-	0.09	0.16
①②③…、a b c…は、別添「排水水の排水系統別の汚染状態及び量の系統図」へ番号等を記載する。									
合計			240	290	210	80	-	0.51	0.911
特定排水水以外の排水水	汚染状態 (mg/L)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)				
	通常	最大	通常	最大	通常	最大			
a 冷却水	0.1	0.2	100	110	0.01	0.022			
合計			100	110	0.01	0.022			
その他参考事項	③については、りん化合物による表面処理施設を設置する自動車付属品製造工程であるため、業種その他の区分に備考を適用。								

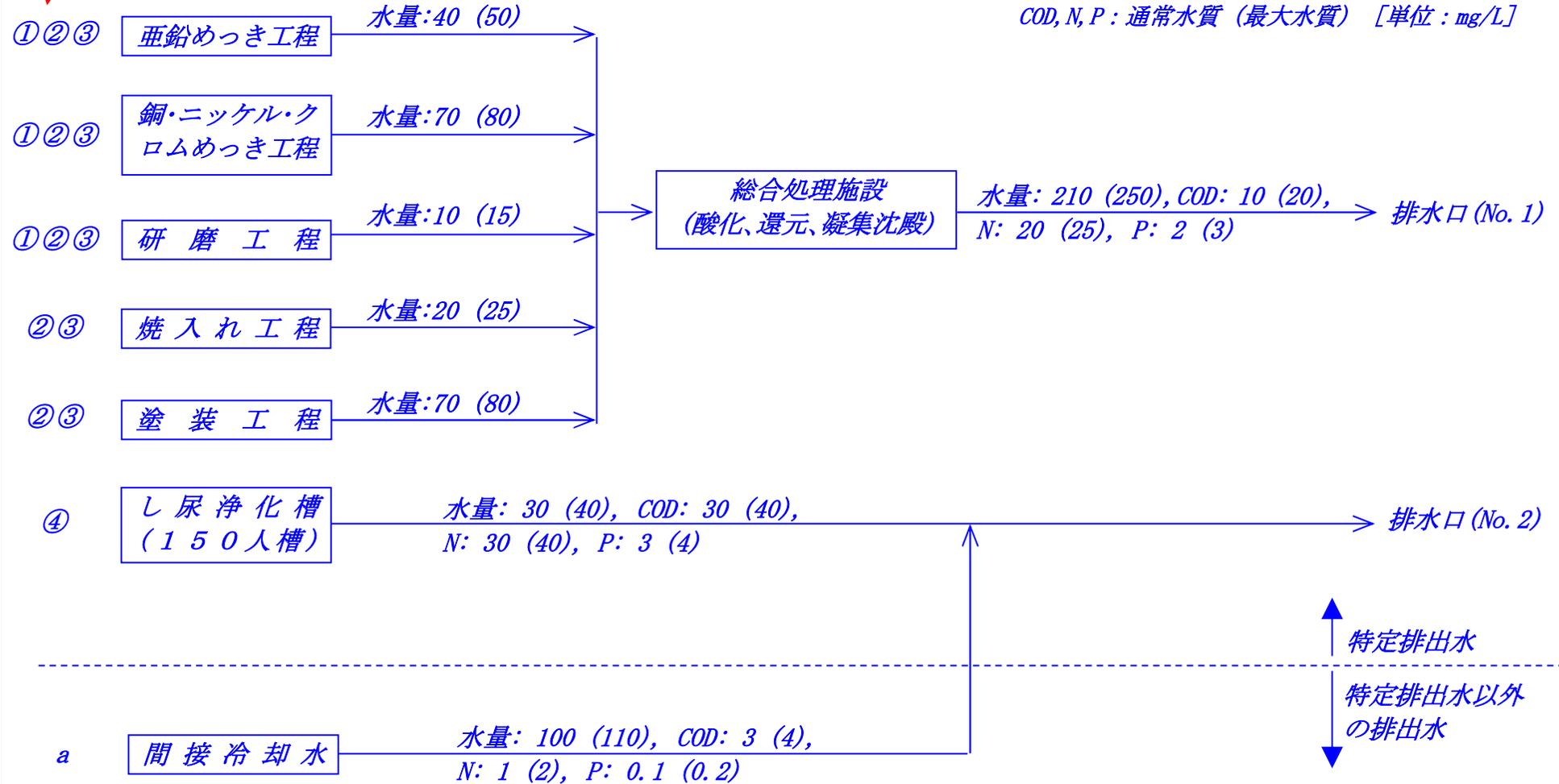
- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{n0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 4 りん含有量について記載する場合には、「Q_{c0}」を「Q_{p0}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 5 ※印の欄には記載しないこと。

別添

①②③…、a b c…は、別紙5「排出水の排水系統別の汚染状態及び量」の番号等を記載する。

排出水の排水系等別の汚染状態及び量の系統図

<凡例> 水量: 通常水量 (最大水量) [単位: m³/日]
COD, N, P: 通常水質 (最大水質) [単位: mg/L]



水量総計: 340 m³/日 (400 m³/日)